

# 有限会社 小井口自動車工業

## 2020 年度 環境経営レポート

(対象期間 2020 年3月1日～ 2021 年2月28日)



### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



作成日： 2021年12月1日

## 目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	12
緊急事態対応訓練	12
代表者による全体の評価と見直し・指示	13
これまでの環境活動の紹介	14

## 環境経営方針

### <環境経営理念>

「民話のふるさと」として全国にも知れるこの地で、環境負荷の大きい車産業に係わる私たち有限会社小井口自動車工業は、この豊かな自然環境に感謝と誇りの念を持ち、一人ひとりが自主的な環境保全の意識を持って環境負荷低減に向けた活動を行い、常に“人と地球と車にやさしい”自動車販売、整備事業所を目指し、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

### <環境保全への行動指針>

1. 事業活動において資源を大切に電力と自動車燃料のCO2削減、省エネルギーや資源循環などに取り組みます。又、水資源の有効利用のために節水に取り組みます。
2. 環境汚染を未然に防止しながら環境に配慮した経営を継続し常に改善します。
3. 環境関連法令を遵守します。
4. 次の事項を具体的なテーマとして効果的に取り組みます。
  - ①環境負荷の少ない燃料の積極利用と利用車の優先利用。
  - ②社用車でのエコ運転の徹底。
  - ③電器器具及び照明器具等のスイッチの徹底管理。
  - ④ユーザー車の定期点検実施率の向上を図り車の性能維持による燃費の向上に努める。
  - ⑤リサイクル部品の積極的な活用により資源の循環に取り組む。
  - ⑥日常的に自家水の水量をチェックすることにより漏水や無駄な使用が無いよう努める。
  - ⑦工場内及び工場周辺の公道を含めた定期的な清掃による自然環境の保全に努める。
  - ⑧事務用品等のグリーン購入を促進し循環型社会に貢献する。
5. 環境方針を全ての社員に周知徹底し環境保全に関する知識の向上に努めるとともに、環境活動レポートを一般にも公表します。

制定日：2009年2月15日

改定日：2019年7月30日

代表取締役 小井口 淑子

## □組織の概要

更新日：2020年12月1日

### (1) 名称及び代表者名

有限会社 小井口自動車工業

代表取締役 小井口 淑子

### (2) 所在地

本社 岩手県遠野市鶯崎町1-10

### (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役 小井口 淑子 TEL：0198-62-3154  
担当者 専務取締役 小井口 幹 FAX：0198-62-3156

### (4) 事業内容

自動車の販売、車検、点検、整備及び関連商品・損害保険の販売  
自動車リース及びレンタカー 24Hrロードサービス 車両運送

### (5) 事業の規模

売上高 21358 万円

従業員	14 名
延べ床面積	8300.91 m <sup>2</sup>

### (6) 事業年度

3月1日～2月28日

## □認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 有限会社 小井口自動車工業

対象事業所： 本社

活動： 自動車の販売、車検、点検、整備及び関連商品・損害保険の販売  
自動車リース及びレンタカー 24Hrロードサービス 車両運送

## □事業や製品(商品)の紹介

自動車の整備・販売 (三菱・スズキを中心に全メーカー対応)

大型自動車・特殊自動車の整備

自動車関連商品の販売・取付

損害保険の販売 (あいおいニッセイ同和損保・東京海上日動・JA・こくみん共済coop)

自動車リース (法人・個人)

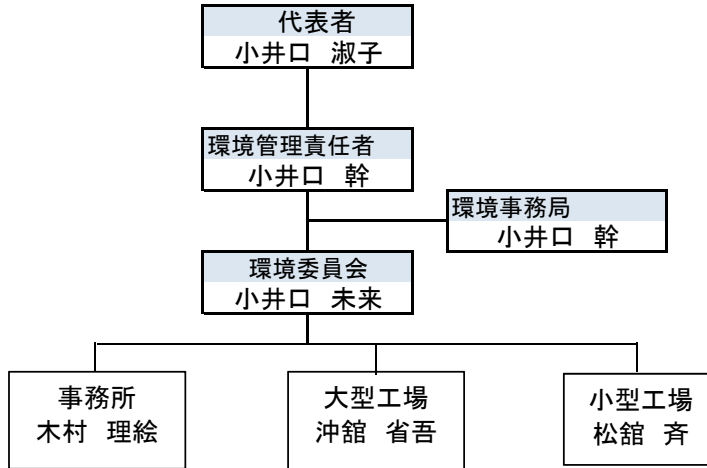
レンタカー (短期・長期)

24時間365日ロードサービス対応 (JAF・損保各社ロードサービス)

車両運送 (事業ナンバー取得済み)

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2020年12月1日



役割・責任・権限	
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営方針の策定・見直し</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
環境委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営計画の審議</li> <li>環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境経営方針の周知</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2018年	2019年	2020年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	91,330	89,812	86,207
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	トン	2,410	1,640	1,510
産業廃棄物排出量	トン	600	200	2,240
水使用量	m <sup>3</sup>	636	585	424

※二酸化炭素排出係数 0.519 kg-CO<sub>2</sub>/kWh 電力会社の調整後の係数

□環境経営目標及びその実績

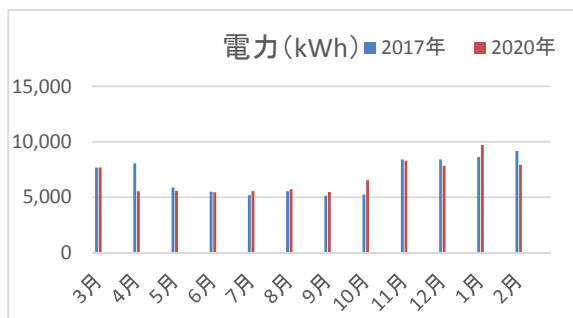
項目	年度	2017年	2019年	2020年		評価	2021年
		(基準年)		上段: 通期	下段: 12月末まで		
		(基準値)	(実績)	(目標)	(実績)		(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	41,980	42,854	40,721	42,186		40,301
		28,374	29,549	27,523	28,963	×	
	基準年度比	2017年	104%	97%	102%		96%
原単位	kWh/千円	0.322	0.380	0.313	3.806	×	0.309
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	32,925	33,916	31,937	32,737		31,608
		23,601	26,528	22,893	23,038	×	
	基準年度比	2017年	112%	97%	98%		96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	74,905	76,770	72,658	74,924	×	71,909
一般廃棄物の削減	kg	1,790	1,640	1,754	1,510		1,718
		1,500	1,430	1,455	1,180	○	
	基準年度比	2017年	95%	98%	79%		96%
産業廃棄物の削減	kg	4,070	200	3,948	2,240		3,907
	基準年度比	2017年	98%	97%	55%	○	96%
水道水の削減	m <sup>3</sup>	715	585	694	424		686
	基準年度比	2017年	98%	97%	59%	○	96%
化学物質使用量適正管理	kg	54	13	52	6		52
	基準年度比	2017年	98%	97%	11%	○	96%
12ヵ月点検の普及(台数)	台	390	414	449	414		468
	基準年度比	2017年	106%	115%	106%	×	120%
リサイクル部品の活用(万円)	万円	189	242	217	242		227
	基準年度比	2017年	128%	115%	128%	○	120%
行動目標(次項による)							

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組み計画	達成状況	取組結果とその評価
<b>電力による二酸化炭素削減</b>	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	基準年より2%の増加となったが、月次では下回っている月もあった。下半期(秋冬)が増加傾向にあったため、冬期間の電力消費に注意するとともに、業務効率の改善や、曜日、時間帯によつての消灯、待機電力の見直しなど、積み重ねの部分を中心に推進していく。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・夜間休日のOA機器主電源OFF	○	
・整備の効率化による作業時間短縮	○	



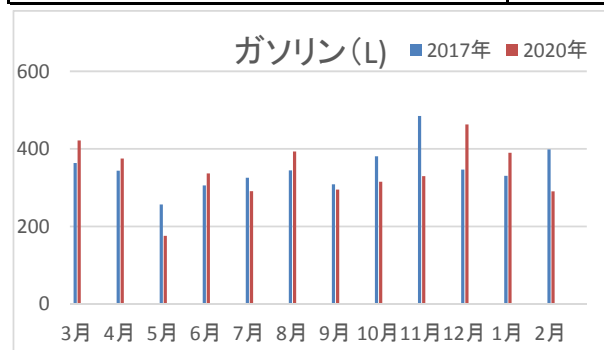
取組紹介欄

充電スポットの提供により、一般ユーザーのEV、PHV、PHEV車の充電が可能。ガソリン消費量の低減につながっている。休憩時間等の時間外に人がいない区域の消灯を徹底。



	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
2017年	7,669	8,049	5,883	5,499	5,193	5,534	5,136	5,248	8,416	8,416	8,627	9,173
2020年	7,687	5,541	5,570	5,454	5,544	5,719	5,470	6,536	8,284	7,832	9,708	7,939

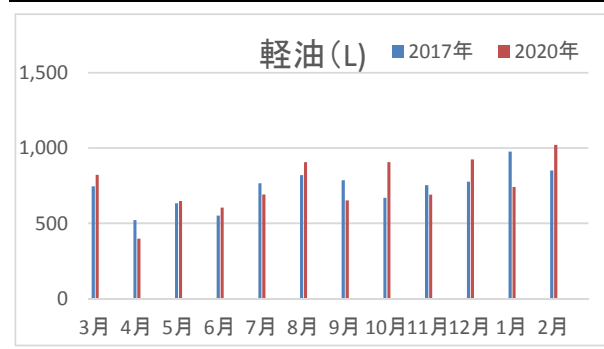
自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	新型コロナウイルスの影響により出張が減ったため、ガソリン使用量は減少傾向にあった。12月の大雪でロードサービスが急増したが、全体的にロードサービスも少なかったため軽油使用量も減少傾向となった。目標値には届いていないが基準年より減少となった。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルートで搬送・回送	○	
・車両引取り・納車時乗り合いによる効率	○	



**取組紹介欄**  
 引取納車時の乗り合い、電気自動車の優先利用。  
 代車の燃料管理(お客様への満タン返却の意識付け)



	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
2017年	364	344	257	306	326	345	309	381	485	347	331	399
2020年	422	375	176	337	291	393	296	315	330	463	390	291



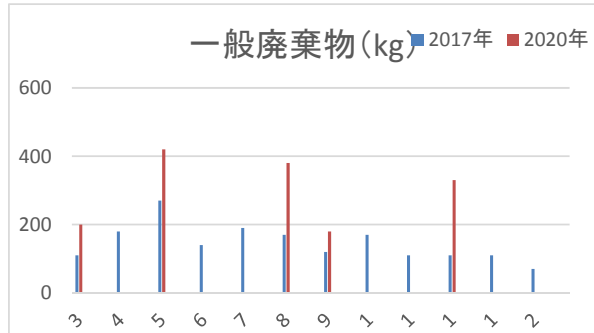
**取組紹介欄**  
 ロードサービス回送時におけるエコ運転の徹底。



	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
2017年	746	522	633	551	766	821	786	669	754	777	977	851
2020年	823	398	648	605	691	907	652	907	690	924	742	1,022



一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	廃棄物が減少傾向にあり、廃棄時期も間が空くようになったため月によって数値にばらつきが出ているが、総量は減っているため引き続き様子を見ていく。
・分別の徹底	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	△	
・使用済み用紙の裏紙再利用	○	

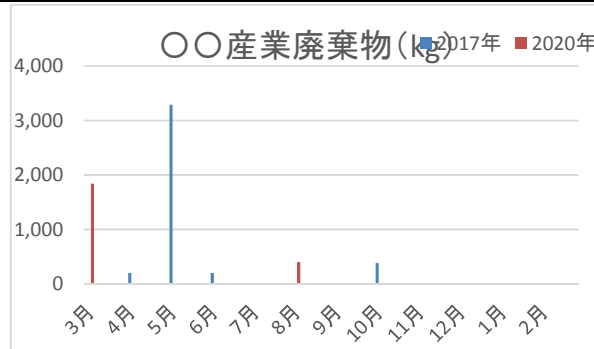


取組紹介欄  
裏紙の優先利用。  
不要な印刷の抑制。



	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
2017年	110	180	270	140	190	170	120	170	110	110	110	70
2020年	200	0	420	0	0	380	180	0	0	330	0	0

産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	総量が減っていることに加え、リサイクル(廃油ストーブ、タイヤの買い取り等)により排気量が大幅に減少したが、年度内に廃棄していない分もあるため引き続き様子を見ていく。
・廃棄物の見える化	○	

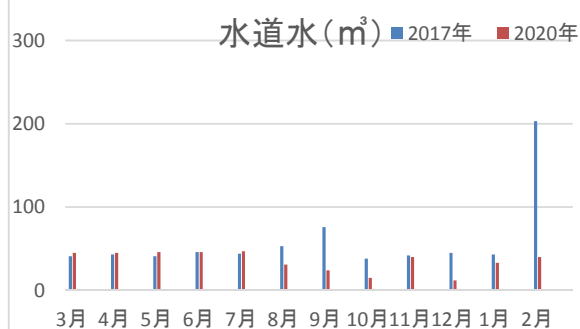


取組紹介欄  
廃油ストーブの活用  
リサイクル業者の活用



	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
2017年	0	200	3,290	200	0	0	0	380	0	0	0	0
2020年	1,840	0	0	0	0	400	0	0	0	0	0	0

水道水の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		○	前年同様に漏水がなかったため、通年では基準年度を下回る結果となった。 新型コロナウイルスの影響によりレンタカーの動きが少なかったため、洗車の機会が少なくなった。
・洗車・工場清掃時に使用する水の節水		○	
・節水呼びかけ		○	
・漏水の定期点検		○	
・冬季間の水道凍結予防		○	



取組紹介欄

洗車時間の短縮



	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
2017年	41	43	41	46	44	53	76	38	42	45	43	203
2020年	45	45	46	46	47	31	24	15	40	12	33	40

化学物質使用量適正管理		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		○	前年同様に水性塗料への代替を進めているため前年度より使用量減少。 引き続き代替を進めていく。
・購入量の定期点検		○	
・作業ミスによる使用量増加の抑制		○	

取組紹介欄

水性塗料への代替



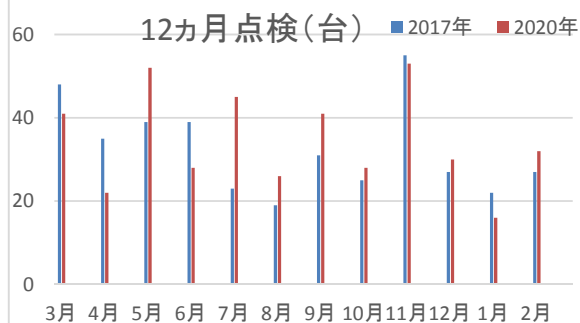
グリーン購入の推進		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・事務用品グリーン購入		○	グリーン商品購入の意識付けを行い、少しずつ購入商品を転換している。引き続き注力する。
・省エネ性能の高い電気製品の購入		○	

取組紹介欄

購入予定商品の比較



12ヵ月点検の普及(台数)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	基準年度の台数は上回っているが、目標としている台数には届かなかった。顧客の高齢化による廃車が多くなってきており、管理台数が減少している面もあるが、リース車両の点検漏れなどに注意していく。
・顧客への案内	○	
・DM、電話による呼びかけ	○	
・ホームページへの掲載	○	

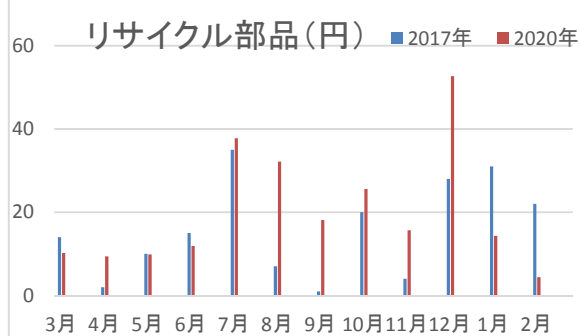


取組紹介欄  
定期点検の案内、顧客への意識付け



	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
2017年	48	35	39	39	23	19	31	25	55	27	22	27
2020年	41	22	52	28	45	26	41	28	53	30	16	32

リサイクル部品の活用(万円)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	リサイクルパーツの利用は実費での修理がほとんどとなるが、保険の特約でもリサイクルパーツを使う事での保険料の割引もあるので、そういった部分も考えながら案内を行う。
・リサイクル部品の紹介、案内	○	



取組紹介欄  
リサイクルパーツの提案  
新品とリサイクル品の差額提示



	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
2017年	14	2	10	15	35	7	1	20	4	28	31	22
2020年	10	9	10	12	38	32	18	26	16	53	14	4

**□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無**

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
自動車リサイクル法	使用済み自動車、引き取り業者・フロン回収業者・解体業登録等
高圧ガス保安法	フロン回収用ボンベの容器再検査、所有者の表示
道路運送車両法	自動車分解整備事業、指定自動車整備業
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（廃プラ、廃ガラス、廃油等）
騒音・振動規制法	空気圧縮機の設置・変更届
消防法（危険物）	少量危険物貯蔵の許可、届出、基準の遵守
水質汚濁防止法	洗淨設備

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

**□外部からの環境上の苦情・要望等**

特にありませんでした。

**□緊急事態対応の試行・訓練**

緊急事態の想定： 水害防止訓練	
■実施日： 2020年11月5日 13:00～13:30	■実施場所 工場内
■参加者： 小井口淑子・沖館省吾・多田昭・阿部修久・駒木正・阿部政広・菅田一善・松館斉 佐々木金男・菊池正博・木村理絵・小井口未来・新田勝彦・萬屋裕道・菊池千春	
■実施内容： <input type="checkbox"/> 通報訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 避難訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 防止訓練	
■評価： 問題なし	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
■実施状況の様子 大雨時排水溝から水が溢れて工場内に水が浸水しないように 早めの判断で水門を閉める工具で水門を閉めにいく	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2020年12月1日

【前回の指示への取組結果】		
＜情 報＞		＜見直し・指示＞
◇自社を取り巻く環境問題の変化 (社会的情勢、利害関係者の要求等)	→	◇環境方針 変更なし
◇環境経営目標・計画の達成状況		◇環境経営目標・環境経営計画 変更なし
◇その他		◇実施体制他 変更なし
<p>エコアクションの取り組みも10年を越え、大幅な改善は難しく、なかなか目に見えて効果が現れるものではないが、意識付けが大切だと思うのでこのまま進めてゆきたい。                  仕事のまわりの物が風景と化してしまわない様に、初心を忘れずに身の回りの整理整頓、働きやすい作業工程、仕事特定の人に偏らないように作業の効率化を図り、年休等を取りやすく健康的な職場にするように進めてゆきたい。                  社員、顧客共に高齢化が進んでいるが、世代交代も意識しつつ仕事を進めていくとともに、新たな取り組みや新規顧客の発掘などに努めていきたい。                  エコアクション21の取り組みを通じてSDGsへの取り組みへ繋げていけるように、相互に意識して行っていきたい。</p>		

- |           |  |                               |
|-----------|--|-------------------------------|
| 環境経営方針    | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 実施体制他     | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |

□これまでの環境活動の紹介  
定期的に工場周辺の清掃作業を実施しております。



## □編集後記